夢こまち通信

地域福祉委員会
2/24 発行
1人1部

地域福祉委員会ニュース

身近なたすけあいのしくみ～共済

ケガや病気の備えて、
お守りがわりに
お子さんにどうぞ！

ご家庭のもしもの備え、大丈夫ですか？
先日、ケガも病気もしない我が家の元気な息子が、加入後初めてケガをして通院。思いがけないたくさんの給付金（通院日数分ではありますが）が入金されました。「痛くて大変だったけどお見舞いをもらったよ」と好きなものを買ってやり、息子も私も笑顔になれました。それもこれも、職員さんに相談にのってもらって共済への加入を時間をかけて検討することができたから。事前に準備しておいてよかったです。今後も何が起こるか予想もできません。生活クラブでは、組合員の力で独自に作った「生活クラブ共済ハグくみ」と、CO・OP共済を取り扱っています。元気なうちに検討されてはいかがでしょうか。
（とよ・おかエリア　小山）

お問合せは　052-899-0770
生活クラブ愛知（本部）　地域福祉担当まで

クロスワードクイズの答え＆当選者発表！

クイズ

こたえは、
サンオクエンでした。

400名を超える応募がありました！
またの応募をお待ちしてます。

消費材が当たった皆さんです。
おめでとう！

★ミックスチョコレート
　重田　佳代さん　小山　春子さん
★雑穀セット
　斎木　和子さん　寺野　典子さん
★パイナップルジュース
　藤原　京子さん　加藤　祐里さん
★オリーブオイル
　穴井　永子さん　江崎　恵子さん
★パックごはん
　井出　桂子さん　外出　佑子さん

2020年度「エッコロ講座」開催ルール変更のお知らせ

2020年4月1日より、「エッコロ講座」開催ルールが変更になります。
エッコロ講座が、地域でたくさん開かれ、多くの人たちの出会いの場になるようにと、今回、「エッコロ講座」の開催ルールを変更しました。
新しい開催ルールは以下に掲載します。2020年度版の「エッコロ講座」ガイドは3月頃に発行予定です。新講座も増えましたので、みなさんお楽しみにしていてくださいね！

〖エッコロ講座　開催ルール〗

①主催できるのは、エリア（地域コミュニティ含む）・単協委員会・エッコロクラブ、そして、個人（エッコロ共済加入者　で、かつエッコロクラブメンバー以外）です。
・5名以上で開催できます。
エッコロ講座開催は、エッコロ共済加入者1名以上含む5名以上の参加が開催条件となります。 5名には、生活クラブ組合員以外の方の参加も含めることができます。

②参加費は、エッコロ共済加入者は無料、その他の方は1人当り参加費500円が必要です。
・講座開催当日のエッコロ共済加入も可能です。その場合は参加費は無料となります。

③開催可能回数
・エッコロクラブは年3回、個人は年2回、その他は開催の回数制限はありません。

※同一生計家族の方が参加する場合、家族の方の参加費はかかりません。ただし、家族の方については、開催に必要な最低人数5名には含みませんのでご注意ください。
（事務局　山田）

さりげなく「困ったことはないですか?」と声かけ

私が、講座を受けるのは三度目ですが、今回は地元の名古屋市天白区西部いきいき支援センターの方々のお話しでした。認知症は誰にでも起こりうる病気であるので、家族がなるか自分がなった時にも正しい知識があれば、本当にあせらず過ごせるだろうなぁと安心しました。いきいき支援センターはどの区にも必ずあるので、地元の状況など知っておくことは必要な事だと思いました。
認知症について正しく理解し、もしまちでそのような方を見かけたら、まずは見守って目線を同じ高さにし、おだやかにはっきりした話し方で「どうなさいました？」と声掛けし、そして、ゆっくりと相手の話しを聞いてあげることが大事ということを改めて学びました。
（名古屋東エリア　小林）

～わたしたちがつくった共済「ハグくみ」～

ケアサービスの紹介

生活クラブ共済ハグくみは、私たちに必要なものが欲しいと言う組合員が組合員のために作った独自の医療保障です。たすけあいの理念のもとに作られた「たすけあいの消費材」です。
そのハグくみにご加入の方が利用できる「生活クラブケアサービス」、ご存知でしょうか？給付対象の入院や通院、出産による申請時にたすけあいワーカーズ愛・Iを利用した場合、利用料金の一部が免除されるしくみです。
・退院時に帰宅までの付き添いをお願いしたい。
・出産前後に上の子の託児をお願いしたい。　など、
利用料金に対して3000円まで免除します。
ハグくみ加入している方で、給付対象となる入院・通院・出産があった場合は、愛知本部までご連絡下さい。
（担当理事　堀）
（ケアサービスは内容により成立しない場合もあります）

契約引受団体　CO･OP共済《たすけあい》／日本コープ共済生活協同組合連合会・生活クラブ共済事業連合生活協同組合連合会
生活クラブ共済ハグくみ　／生活クラブ共済事業連合生活協同組合連合会・生活クラブ生活協同組合（神奈川）
CO･OP共済《たすけあい》、生活クラブ共済に加入するには、出資金を支払い、生協の組合員になることが必要です

たすけあいワーカーズ・コレクティブ愛・I 訪問報告

12/6、13　福祉施設見学

ワーカーズコレクティブ愛・I 主催「認知症カフェ」に参加してきました。

昨年 12 月 6 日に、名東区石ヶ根にある「ワーカーズ･コレクティブ愛･I」が開催している「認知症カフェ」に参加してきました。このカフェは、月２回、第１、３金曜日に開催されます。

カフェに着いたとき、すでに昼食の準備が始まっており、私は早速、準備チームに加わりました。カフェでは500円でランチもいただけます。昼食はカフェに来ている参加者も一緒に準備します。中には料理上手な方がいらっしゃって、段取りなど仕切っておられて、私も料理のいろんなことを教わりました。

部屋の真ん中には、大きなテーブルがあって、１０名ほどの参加者が続々と集まったところで、ボランティアの方と、体操をしていました。そのあとは、いろんな懐かしい歌を全員で合唱します。参加者の男性のヴァイオリン（７０の手習いだそう）に合わせて歌う歌もありました。

昼食は、イワシの唐揚げ（いわしは生活クラブフードバンクからのもの）、手ごね寿司、紅白なます、根菜の煮物、卵焼きなど、たくさんのおかずを、皆さんと一緒にいただきました。
どれもこれも美味しく、また会話をしながらの食事は幸せでした。

その後は、コーヒータイムで自由に過ごします。しばらくするとジャズがかかり、ダンスタイムになりました。「ダンスパーティー」世代の方が、「リハビリよ～」といいながら、踊っておられて、踊れる方が何人かいらっしゃることにびっくりしました。

私も、「スロースロークイッククイック」というステップを、手取り足取り教えてもらいましたが、なかなか難しかったです。でも、とっても楽しいひと時でした。

参加してみて、楽しかったので、また、行きたいと思いました。

認知症カフェと聞いて、参加する前は、認知症の方が参加されているのだと思っていましたが、むしろ認知症を予防するためのカフェなのだという印象を持ちました。

もちろん認知症の方や、その家族とかが参加されても良いと思います。

参加者が、自分の親世代ということもあり、このような皆で集まれる場所を、大切にしていけたらいいなと思っています。

（名古屋北エリア　渡辺）

エッコロクラブ紹介

エッコロクラブ「じねん」は、子育て中のお母さんの支援グループです。結成の経緯は、知人の組合員さんの困ったどうしよう、２人目が産まれるけど上の子は小学生で里帰りできない、自分の親も主人の親も手伝いにはこれない… と聞き、エッコロ共済で出産前後ケアある、１人で毎日は大変なので、エコびょん託児でいつも一緒になる組合員さん数名にお願いし、せっかくなら楽しくケアできたらいいなと思いつくりました。

今は、産後ケアしたお子さんは３歳になり、学校行事参加するための託児をしています。 他に、子育ての講座をしたり、お茶会をしながら多世代で楽しくおしゃべり、人と人との繋がりを大切に活動してます。　　（担当理事　纐纈）

エッコロ共済

組合員どうしのたすけあう関係を大切にしながら、地域にも広がっていったらいいなという思いで始まったエッコロ共済。

私は、講座や委員会へ参加するときの託児ケアを中心にお世話になっています。自分自身のリフレッシュになっていることは勿論、子供もいつもと違う遊びをしたり、じっくりと向き合ってもらったりと満足した時間を過ごしているようです。また、お友達同士子供の預かり合いもケア金をお渡しできることで、気兼ねなくできるようになりました。

託児ケアばかりでなく、車の乗り合わせや、共同購入品の破損・盗難、出産前後のケア、自分がリフレッシュしたいときの家族の見守り、健康診断・がん検診に対しても保障がありますので、加入済みの方はお手元の冊子を一度熟読してみてくださいね。

また、エンジェルズの実験取り組みや、エッコロ講座開催・参加条件の緩和、ファンド設立など、今後ますます皆さんがイキイキできる地域になるよう活用していくための検討が始まっています。

身近な助け合い活動参画のためにも未加入の方は是非加入を検討お願いします！！

（つばさエリア　志賀）

名古屋市認可小規模保育施設 保育ルーム「ここいく」

2019 年 4 月から生活クラブ愛知の初の福祉事業として、名古屋市認可小規模保育施設「生活クラブ保育ルームここいく」がスタートしました。

０歳児２名・１歳児３名・２歳児１名の計６人の小さな園ですが、子ども達は毎日元気に保育園に通ってきてくれています。

給食は生活クラブの消費材でおやつも手作り、みんな美味しそうにパクパクと食べています。毎日お散歩に出かけますが、地域の方からも子ども達へ声をかけて頂き、暖かい目で見守って頂いており大変嬉しく思っています。また、組合員からも服の寄付を頂きありがとうございました。

今、保育所では「牛乳パック」を集めています。それで椅子を作る事を考えていますので開かない（切らない）まま、3 月末までに名古屋センターへお持ち頂けるようお願いします。

（ここいく園長　丸田）